

# ここが聞きたい

## Q&A

**平成24年度黒潮町一般会計補正予算**

### 財産管理

**Q** 集会所関係の減額はなぜか。

**A** 津波浸水予測地域の集会所を高台移転したかったが、県の有利な事業対象にならなかった。25年度には熊野浦、浮津、出口、田野浦地区をやりたい。

### 特産品加工施設増築

**Q** 産振計画の採択要件に合わなかったため事業費が減額になっている。今後の見通しは。

**A** 今ある施設で対応し、県の産振事業は、27年までなので成果を挙げ申請したい。

**平成24年度黒潮町宮川奨学資金特別会計補正予算**

**Q** 申込者が減少した理由は、貸付金額が低いということではないか。

**A** 新規の申請者を多く見込んだので減額となった。高校生で2万円、大学生で3万円が低いという声は聞いていない。

**平成24年度黒潮町国民健康保険事業特別会計補正予算**

**Q** 財政調整交付金が非常に高くなっているが、今度も繰上充用ということになるのでは。

**A** 24年度決算見込みで、約1億1900万円の財源充用をしなければならぬ。

**平成25年度黒潮町一般会計予算**

### 集落支援員・協力隊員

**Q** 集落支援員208万4千円、地域おこし協力隊員208万4千円。これは何人で、何をやるのか。

**A** 両支援員1人ずつ。月額15万1千円、手当ても含め13・8カ月分。集落支援員は集落センター北郷。地域おこ

し協力隊は蛸瀬川流域の振興に充てたい。

### 地域再生資金貸付金

**Q** 397万円。これはどこに貸すのか、その目的は。

**A** 国、県等の補助金交付決定がされた場合、補助金が事業実施後に入るので、運転資金として町の資金を貸し付けている。佐賀ナブラ、坂折、黒潮若手の会、土佐のカツオ流通対策協議会等。

### スマートタウン構想

**Q** 実現事業委託1400万円はどのようなものか。

**A** コンサル的な仕事と、民間の方でコンサルを受けたい方への予算400万円。事業は昨年、国の公募に通らなったが、今年度も応募したいので、1千万円の予算確保をする。

### 集落活動センター

**Q** 工事の462万円、備品223万円は。

**A** 集落活動センター北郷の入浴施設整備、ソーラー電気を設置する予算。

備品購入は、地域の特産品の開発で真空包装機と冷凍庫の購入。

### 起業支援型地域雇用創造事業委託

**Q** どのような事業を対象にしての起業か。雇用者は何人か。

**A** 25年度新たにできた雇用対策の事業。企業して10年以内で、本社が同一都道府県に所在する起業等の雇用に対して1年以内100%の補助が受けられる。12月に募集し3件の申請があった。予算的に余裕があるので応募を待っている。雇用人数は3件で9人。

### 地場水産加工高付加価値事業

**Q** 1031万円の補助先は。

**A** 県のふるさと雇用事業を継続して土佐佐賀産直組合が事業をする。